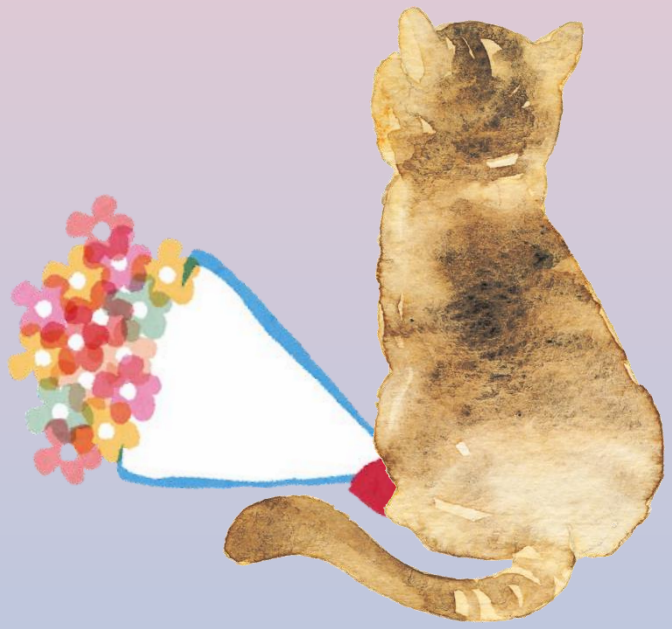
令和５年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間　６月１５日～１１月２２日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
山形支部

掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます

修了者へ贈る言葉

令和５年度 介護労働講習（実務者研修を含む）受講者の皆様、修了おめでとうございます。すでに、介護事業所等への就職が決まっている方もいるとお聞きしました。おめでとうございます。親子ほど違う受講者と、時として、子供兄弟位の講師と一緒に、こんなに長時間勉強する機会はもうありませんよね。これまでにない、すばらしい経験だったと思います。講習内容は難しかったですか？通信レポートは大変でしたか？試験は緊張しましたか？実技評価試験では「手が震える」と言っていた方もいましたね。

さあ、これからが本番です。介護労働講習は、良い意味で厳しいです。皆さんは、全科目修了されました。自信を持ってください。“過信、慢心”はいけませんが自分が勉強してきた事に自信を持ってください。皆さんは、自動車免許でいえば、若葉マークです。これから貴重な“経験の場”が待っています。当センターも勿論、今後も皆様をずっと応援し続けます。

皆さん自身が考えるところの“素晴らしい介護職員”に向かって、ゆっくり進んでください。皆様の活躍を信じております。

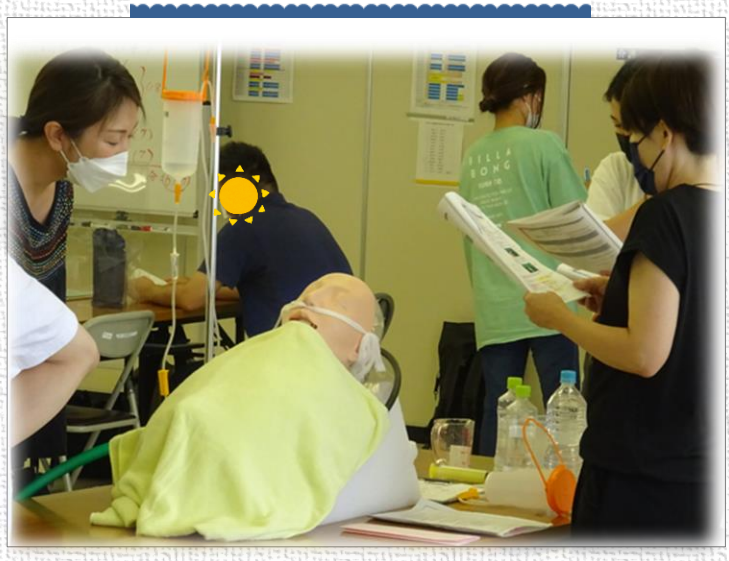
山形支部長　髙橋 茂弥

講習風景

開講式

生活支援技術

医療的ケア演習



講習風景

介護過程Ⅲ
グループワーク

福祉の仕事フェア

レクリエーション

講習会場外見

講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

前職は、接客業だったので人と関わる事は好きでしたが介護職の経験はなく、今から勉強するという事も不安でした。しかし、経験も年齢も様々な受講者が同じ目的・目標を持って勉強する日々はとても有意義で、介護労働講習を受講し本当に良かったと思います。

30代女性

半年間も勉強は、長いなと思っていましたが講習を終えてみると、あっという間で短い半年間でした。介護の知識も経験もありませんでしたが「基礎」から勉強する事ができ、毎日楽しく学ぶ事ができました。

40代女性

子供達が自立し、定年を迎え介護労働講習を受講しました。若い方々と一緒に学び、仲間に励ましてもらいながら修了を迎える事ができました。必要とされる場所で、人の役に立つ介護の仕事に就き、人生の後半戦を生き生きと過ごす事が、今後の目標です。

60代女性

私は、今までずっと飲食業で働いてきましたが、家族の介護が必要となった事がきっかけで、介護の世界に興味を持ちました。最初は専門用語に戸惑いましたが、講師の方々やセンター職員、仲間にサポートしてもらい乗り超える事ができました。利用者の方々の心に寄り添える介護職員になりたいです。

20代女性

人間の尊厳と自立という講義から始まり、利用者の心身そして、その家族にも寄り添った介護支援を教わりました。介護職は大変という考えから、やりがいのある仕事だという認識に変わり、何よりこの講習で悩み励まし一緒に乗り越えてきた仲間との時間は宝です。今後も沢山の方に受講してほしいと思います。

50代女性

就職の可能性が広がるかもしれないと軽い気持ちで受講した介護労働講習でした。講習が始まってすぐの頃は、自分には向いていないかもと不安にかられる事もしばしば。しかし、講習が進んで介護への理解も深まり、講師や先輩方の話を聞く内に不思議と自信がつき、介護の仕事に就きたいと思う様になりました。意欲を持って働いていきたいです。

40代女性

就職先を訪ねて

森谷 勝 さん

令和４年度修了者

介護労働講習で学んだことは？

介護現場で最も多く接する機会のある認知症についての知識や、ケアの考え方、感じ方などを詳しく学ぶ事が出来ました。それだけでなく、基本的な傾聴方法や、利用者様との接し方についても日々現場でも役に立っています。また、経管栄養などの専門的・医療的知識も学びになりました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

実際に利用者様に接する時は、緊張や戸惑い、悩みなど沢山ありましたが、先輩方がカバーしてくれたり、指導してくれたりするので、今では独り立ちする事が出来ました。それでも日々変化する利用者様の対応に悩むことは今でもあります。利用者様の笑顔にやりがいを頂きながら楽しく続けています。

講習内容などについてのご感想は？

法的知識から一般的知識まで本当に沢山の事を教えていただきました。働いてからも役に立つ知識が沢山学べていた事を実感しています。とても助かりました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

人に接する仕事ですので、自分に出来るかどうか不安で悩んでおられる方も居ると思います。しかし、介護労働安定センターの職員の方々、講師の方々、職場の先輩方など多くの人が沢山力を貸してくださいます。はじめは誰でも未経験です。自分の目標に向かって頑張ってください。

事業主さまから一言

特別養護老人ホーム醍醐　施設長　大下 健作 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

年下の先輩も数多くいる中でも、先輩を敬いながら器用に仕事を進めてくれています。分からないことは分からないと言えるところも仕事の上達に繋がっていると思います。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護とはこれまで経験してきたことやキャリアや特技など職員自身の強みを活かせる仕事だと思います。受講を悩まれている皆さんのこれまでの経験によって自律促進される利用者さんは数多くいると思います。

就職先を訪ねて

渡邉 優さん

令和４年度修了者

介護労働講習で学んだことは？

知識がない中で勉強させていただき、基礎の基礎を教えていただきました。
また、講習を受ける中で、介護に対して目や耳にするマイナスイメージの情報とは違い、人生の先輩として敬うことの出来る仕事であることに感動した事を覚えています。
他にも沢山のかけがえない事を学ぶ事が出来て心から良かったと思っています。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

結論として楽しく働けています。排泄介助はきついと思っていましたが、やってみるとそこまで大変では無かったです。しかし、入浴介助は一年を通して暑さとの闘いとなり、正直思った以上に大変でした。それでも続けられている理由としては、日常にある楽しい時間があるからだと思います。大変な点も楽しい事があるので小さい事と感じています。

講習内容などについてのご感想は？

介護労働安定センターの方々や講師をしてくださる方々が、分かりやすくそして楽しく教えてくださいました。また、受講者同士で利用者役を交代しながら介助の練習をしたり、話し合ったりして切磋琢磨出来たことがとても良かったです。仲間と楽しみながら勉強できたことは良い思い出が多いです。

これから受講される方へメッセージをお願いします

社会人となって、また一から学ぶ機会はあまりないので戸惑いもあると思いますが、実際介護施設で働いてみるとこの講習の必要さを改めて感じます。それは高齢化社会の中で、当然高齢者も助けを必要としているからです。迷っている方が居るのであれば、是非思い切って受講してみてください。人の人生を見届ける事が出来る職業だし、これからの未来に無くてはならない仕事だと思います。

事業主さまから一言

特別養護老人ホーム醍醐　施設長　大下 健作 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

はじめは、緊張からか硬さを感じていましたが、最近では職員の中でも一番笑顔で務めてくれています。介護技術についても非常に逞しく成長してくれていますので、これから後輩指導等、施設を盛り上げていってくれる中心人物になってくれると思っています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事は大変なことが多いと思います。それでも頑張って続けられている方々に共通しているのは、「お年寄りと接するのが好き」という事だと思っています。介護労働安定センターの職員及び講師は、1からとても親切に教えてくれる方々ばかりですので、思い切って受講してみてほしいです。